

カメレオン図鑑

ディレピスカメレオン

Chamaeleo dilepis

全長	25~35cm	分布	アフリカ中部から南部にかけて
温度	好適温度 23~28℃ 耐えられる範囲 15~32℃		
水への反応	★★★★☆	動き	★★★★☆
繁殖形態	卵生		
明るさの好み	★★★★★	入手難易度	☆☆☆☆☆
飼育タイプ	①オープンスペースのあるタイプ		
生活エリア	草原や森・藪など		

大きなフラップが特徴。体色は黒褐色から淡い黄色・ピンク・緑、それらが混ざった色など。メスの妊娠カラーは全身に小さな黄色いスポットが入る。分布域が広く、個体群によって最大サイズや飼育にも多少の差異があるので、サインを見逃さないようにしましょう。協調性は良いほうだが、ペアで飼うとメスの気性が荒くなる。オスは踵に突起がある。8亜種が知られる。



ナマクワカメレオン

Chamaeleo namaquensis

全長	18~27cm	分布	アンゴラ・ナミビア・南アフリカ共和国
温度	好適温度 20~35℃ 耐えられる範囲 10~40℃		
水への反応	★★★★★	動き	★★★★★
繁殖形態	卵生		
明るさの好み	★★★★★	入手難易度	☆☆☆☆☆
飼育タイプ	⑥その他（地表面積重視の乾燥したレイアウト）		
生活エリア	沙漠に点在する植生付近		

沙漠に棲む異色の地上棲カメレオン。頭部は大きく、体型はがっしりしていて太い。尾は短い。メスのほうがやや大型。厳しい環境に暮らし、夏で地表温度が50℃、夜間はぐっと下がり10℃（冬は昼間25℃、夜間は0℃以下）という場所のため、巣穴を掘って潜み、急激な温度変化から耐えている。飼育下でも昼夜の温度差をつける。乾燥地域のトカゲを飼うようなレイアウトで、床材となる土や砂は厚めに敷き、枝流木などを入れ、オープンスペースを広く取る。通気性も良い環境に。紫外線灯とスポットライトも照射する。地表での動きは他種に比べてずっと速い。植物質も口にし、水分はそれらと餌昆虫から得ている。

ナマクワカメレオン

